



～自己改革への挑戦～

農家経営支援センター新設!! 農業の所得増大を実現します!

農業を取り巻く環境は、農家の高齢化が進み専業農家が減少している中で、担い手農家の法人化や大規模経営化が進んできております。

このような中で、第4次中期3カ年計画の最終年度として、農家経営支援センターを新設し、担い手農家への育成指導・支援を積極的に展開してまいります。また、青色申告会への加入促進と申告支援を強化するとともに、営農・畜産指導員との連携により、生産拡大と経営のコスト削減に努め農家の所得増大を目指します。

総合渉外担当

①担い手に出向く体制の構築・支援

担い手経営体の意見要望等の情報を共有化する仕組みを構築し、総合力を発揮した個別支援・事業提案（生産・販売・購買・資金対応、事業リスク対応、事業承継、会計・税務、労務管理等）を行います。

また、営農指導員と連携した生産販売カウンセリングや記帳代行サービスを活用した経営カウンセリングにより、技術面・経営面の支援を行います。

②軽油免税支援

担い手経営体の低コスト対策として、軽油免税手続きを支援します。

③地域営農ビジョン運動の構築・実践

地域営農ビジョン運動について進捗管理を実施するとともに、営農指導部署と連携し、生産者部会との徹底した話し合いや、中心となる組合員に対し生産販売支援や経営支援を行います。



担い手・法人対策担当

①担い手・新規就農の確保育成、法人化支援

市町村・関係機関と連携し、徹底した情報発信を行うとともに、就農相談から研修、就農、定着にむけ、総合事業による一貫支援体制を確立します。また、認定農業者の育成、農業経営の法人化、集落営農への育成取り組みについて支援します。

②担い手経営体向け研修・相談

農業法人等の担い手経営体の多様な経営相談ニーズに対応するため、セミナーや個別相談会を開催して、JAとの関係強化をはかります。

青色申告会

①農業経営管理支援

青色申告会にて記帳代行の取り組みを拡大し、税務申告支援と連携して、生産・販売や税務申告データ等の経営分析診断書の還元や、生産部会内での経営間比較等による相互研鑽を通じて、組合員の経営管理の高度化を支援します。

営農企画担当

①労働者確保対策

農業の現場での即戦力として活躍できる外国人材を、労働力として受け入れる新しい制度「支援外国人受入事業」の創設に伴い、担い手経営体からの相談等に対応できる体制を構築します。

②GAP普及推進の取り組み(指導員育成)

農家の安定した経営と生産基盤の維持を図るとともに、消費者に安心・安全な農産物を提供するために、GAP取得に向けた指導体制を構築します。

③品目別経営安定対策支援

甘味資源作物および澱粉原料用甘藷の生産者交付金交付申請手続きを支援します。

④各種連絡協議会事務局

⑤農政活動

北海道からの合宿を 島の農産物で歓迎

「2月20日」JA種子屋久は、

中種子町で合宿を行っている駒澤大学附属苫小牧高校野球部に英気を養ってもらおうと、地元農産物を贈り歓迎しました。同校野球部は、春の選抜高等学校野球大会に出場が決まっております。当JAは、焼きたて安納いも15キロ、ブロッコリー10キロ、タンカン20キロを贈呈しました。西村参事が「地元農産物を食べて優勝目指してがんばってください」と激励しました。同校の大槻龍城主将は、「支

謝の気持ち
ちを噛み
締め一
戦必勝で
勝ち抜き
たい」と
感謝と共
に決意を
述べまし
た。

